

おとなも子どもも  
いっしょにごはん!



【レシピ紹介】  
ひろママさん

小さな子どもさんでも食べやすい硬さなのでおすすめです♪

おとうふの白玉だんご



＜材料＞3～4人分

白玉粉 100g きな粉 お好きな量  
絹こし豆腐 1/2 丁 (90g 位) 砂糖 きな粉の量の 1/2 ] A

＜作り方＞

- ① ボールに白玉粉を入れ、豆腐を加減しながら混ぜ耳たぶ位の硬さまで手でこねる。
- ② 子どもの一口大の大きさのおだんごを作る。
- ③ 沸騰したお湯に入れ、浮いて2分位ですくい上げ冷水につける。
- ④ ざるに上げ、水気を取る。
- ⑤ Aのきな粉をまぶし、お皿に盛ってできあがり!

↑ ※切り取ってレシピカードとして利用してね!

インフォメーション

ファミリー・サポート・センター西淀川

ささえあおうよ地域の子育て

ファミリー・サポート・センターの活動とは

「子育てを援助してほしい人」と「子育てを援助したい人」が会員になり、地域でささえながら子育てをする相互援助活動です。関心のある方はお気軽にお問い合わせください。

会員の種類

(※提供会員登録は事前に24時間の講習を受けていただきます。)

- 依頼会員 生後3か月～概ね10歳未満の子どもの預かりや施設への送迎をお願いしたい区内在住の方
- 提供会員 自宅で子どもを預かることができる区内在住の方
- 両方会員 依頼会員、提供会員の活動内容を両方できる区内在住の方



西淀川区姫里2-13-22 (西淀川区子ども・子育てプラザ内) TEL.06-6474-7280

絵本  
だいすき!

【絵本紹介】  
ぼけっと  
(絵本の会 西淀川)

子どもの  
好奇心をくすぐって  
何度でも読みたくなる  
参加型絵本



ぜったいにおしちやダメ?

ビル・コッター / さく  
(サンクチュアリ出版)

赤いボタンのBOXのようなものがあります。表紙を開けるとルールがあって、このボタンをおしちやダメ このボタンのことを かんがえてもダメ ということ できるかな?

ボタンをおしちやったら どんなことがおこるのか だれもしらないよ。じゃあ ページを めくってみよう。すると なまえをラリーというへんないきものがあられ おしちやダメと いいながら おしちやえとゆうわくしてきます。だれもみてないからおしちやうと ラリーがふたりになり つぎはきいろいラリー。もどるには どうしたらいいの? さいごにはすきなだけボタンをおしたら... さあ どうなったかなあ? かんがえると スリルあるよね。

西淀川図書館 ● ふわふわクラブ 毎月第1金曜日 ①10:30~11:00 ②11:15~11:45  
※ 5/1 は中止、 6月5日(金)  
● もこもこクラブ 毎月第4木曜日 11:00~11:30  
5月28日(木)、 6月25日(木)

※この絵本は区役所4階「親子ゆったりスペース」にて展示しています。(貸し出しは図書館にて)  
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、行事の中止や親子ゆったりスペースを閉鎖している場合があります。事前にご確認ください。

子育てコラム



「あの時...」をテーマに  
子育てコラムを  
担当しています  
保育士があちゃんです。



春になりアゲハ蝶がとびだすと、保育園の庭にあるみかんの葉っぱに直径1ミリぐらいの黄色い粒が付き始めます。このみかんの木は何十年も前にその当時の園児たちがみかんの種を植え、成長した木です。みかんの葉っぱについている粒はアゲハ蝶の卵です。子ども達は卵がついている葉っぱをそと取って、飼育箱に入れます。卵はだんだん黒っぽくなり、黒い小さな幼虫が生まれます。それからは毎日、子どもたちは葉っぱを取り換え、幼虫の食べっぷりに驚き、成長を楽しみにしています。幼虫が脱皮を繰り返して、緑色になると、あつという間に葉っぱを食べるので「はらぺこあおむしはおいしいん坊やな」といながらおいしそうに葉っぱを選んでいる子どもたちの姿を見て、子どもたちの小さな命を思う気持ちにとでもうれしく思っていました。さなぎになり、ちようちよになるのは早朝であることが多いので、登園したらアゲハ蝶になっていることがとても多いです。しかし、少し朝寝坊のちようちよがいてくると、さなぎから出てくるアゲハ蝶の様子を見ることが出来ます。「がんばれ、がんばれ」と応援し、羽を動かしたら「ヤッター」とほっとした顔をしています。そして、3、4時間後、アゲハ蝶とお別れの時です。飼育箱のふたを開けて、旅立ちを待ちます。ちようちよは羽ばたき始めるとあつという間に空高く飛んでいきます。「また来てなあ〜」「卵、産んでなあ」「はいはい、元気だな〜」姿が見えなくなるまで見送っています。たくさん卵を取ってきたので、そのような光景が毎日のように続きます。それでも子どもたちは飽きることなく、毎日、ちようちよを見送ることを楽しみにしていました。

そんなある日、飼育箱から元気に飛び出し、高く飛び上がったちようちよを、飛んできた鳥がくわえて飛んで行ってしまいました。本当にあつという間の出来事でした。子ども達からは声は出ません。保育士達も何も言えませんでした。あまりにも突然で、何が起ったのか。ぼうぜんとした時間が過ぎました。これが自然の姿ですが、ショックだったようです。その後、アゲハ蝶とお別れの時には、鳥がないことを確認して飼育箱を開けていました。「食べられたら、あかんで」「逃げや〜」アゲハ蝶を見送る言葉も変わってきました。命を慈しむ事や自然の厳しさを子どもたちと一緒に感じた出来事でした。

西淀川区 子育てまるごと情報 Coo [クー] は

西淀川区で生活する親の視点に立ち、「必要で役立つ・便利な」情報をまとめて発行する地域密着型の情報誌を目指しています。発信だけでなく、みなさんの声を受信できる場でありたいと思っています。ご意見・ご感想など、ぜひ皆様のお寄せ下さい。

【メールアドレス】 ni-yon@oregano.ocn.ne.jp

西淀川区 子育てまるごと情報 Coo [クー]は、西淀川区役所HPからもご覧いただけます。(バックナンバーもご覧いただけます)

※本誌の記事、写真、イラストなどの無断転載、再発行等を禁じます。